

日本語科目受講ガイダンス資料

2023年4月



「日本語を学ぼう」から
「日本語で学ぼう」まで
についてお話しします。

新潟大学留学センター



新潟大学で学ぶ日本語について

知識として単に日本語をインプットするのは、ウェブ教材等を用いて個人でもできます。しかし自身の声を発信するための日本語力の養成は、独習ではとても困難です。そのため新潟大学では、発信するための日本語力を養成することに主眼を置いています。自分の主張を様々な場面に応じて日本語で的確に発信するためには、最適な日本語がその場ですぐに取り出せる状態で、まず頭に入っていなければ間に合いません。ではそのために必要なことは何でしょうか。それは今までの文法中心の言語学習観を捨てることです。考えてみてください。これまで文法中心の学習で、日本語による豊かな発信者にあなたはなれましたか。「これだけ頑張っているのに、まだまだうまく日本語で伝えられない」と思っている人がほとんどではありませんか。

文法を勉強したら、その言語をキッチリ学んだ気にはなります。しかし、それは「勉強した気になるだけ」であって、その言語の使い手になるためのトレーニングをしたわけではありません。日本語で発信できる「日本語の使い手」になるためには、日本語を操るためのトレーニングが必要なのです。

何らかのスポーツ経験者ならわかると思いますが、でたらめに動いていても上手にはなりません。そのスポーツが上手にできるようになるためには、基本の型を身に付ける必要があります。ですから日本語学習でもまず、この基本の型を身に付けるための地道な努力こそが求められるのです。地道な努力とは、同じことの繰り返しであっても、集中して継続し続けることです。それができれば、そして基本の型が身に付けば、そこから自然と自分の型は生まれてきます。自分の型とは、つまり応用する力です。繰り返し身に付けるという努力を続ければ、必ず誰でも応用する力にたどり着けます。

新潟大学では、この『基本の型』を身に付けるための授業は、「日本語を学ぶ」授業として発話・対話編、作文編に分けて開講しています。ある程度基本の型が身に付いている人には、上級者として『自分の型』の習得を目指し、さらに日本語に関する知識をインプットするための授業を開講しています。

また「日本語を学ぶ」授業以外にも、「日本語で学ぶ」授業では、実際に日本人学生と一緒に授業に参加できますし、日本社会・文化と日本人について「英語で学ぶ」授業もあります。

さらに、日本語教育について知りたいという人向けの「日本語教育について学ぶ」授業も用意しています。



日本語を学ぶ

—『基本の型』の習得を目指した授業—

《作文編》

「日本語作文Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ/Ⅳ」 ■ セメスター開講

日本語による論文作成、レポート作成が必要な学生対象。

JLPT-N1以上が望ましい。最低 JLPT-N2が必要。

「日本語作文Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ/Ⅳ」では、参加者それぞれの書いた日本語の「文章」を、その意図が正しく伝わるよう、論理的な展開を組み立てなおし、かつ構文的にも正しい日本語に修正した上で、書き直しの作業をする。加えて、適切な日本語で作文ができるように、教師が準備した日本語文章例の正確な書き写しも並行して行う。その際には、論理展開を理解することはもちろん、構文の間違い、助詞の間違い、漢字の送り仮名の間違いなどの排除も徹底することが求められる。

《発話・対話編》

「日本語 Step 1 - 6」 ■ ターム開講、原則、すべてオンライン授業

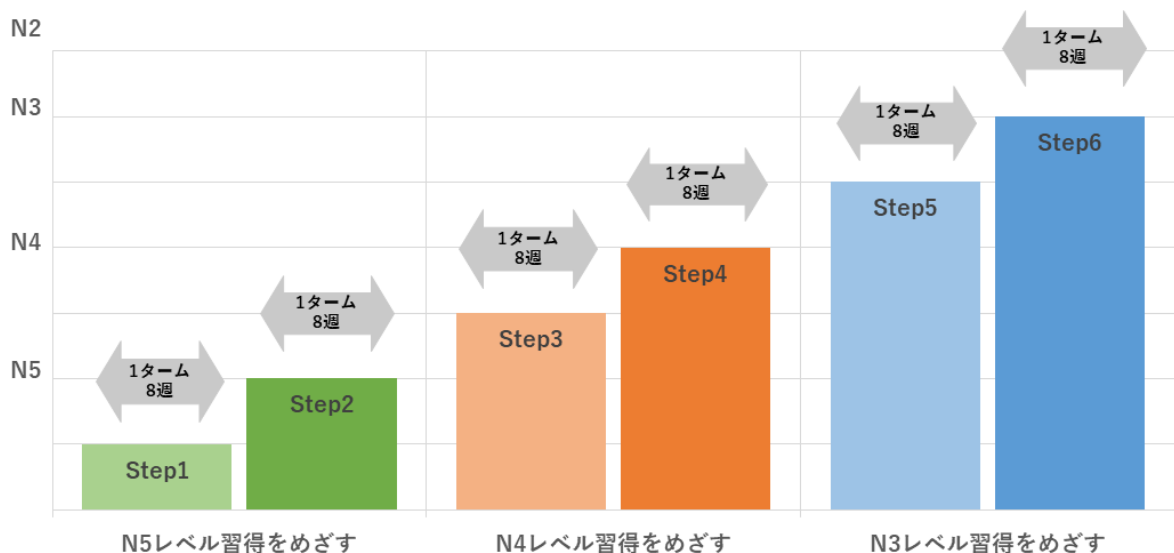
すべてオンライン授業、ZOOMで行う。火曜日1限・木曜日1限の週2回、いずれも参加必須。

1タームの授業は申請期限4月5日（水）。授業開始は4月6日（木）。

Step 1 - 6では、誤解をまねかない日本語で発話できるように、モデルテキストの音読・暗誦を徹底して行う。その際はただ覚えればよいのではなく、必ず最適ナリズムとトーンで発話することが求められる。

Stepを選ぶにあたっては、日本語能力試験のウェブサイトで自分のレベルを確認すること。

日本語能力試験>N1~N5:認定の目安 <https://www.jlpt.jp/about/levelsummary.html>



各ターム1科目のみ受講できます。

どのStepからでもスタートできます。

受講したStepに合格できなければ、次のStepを受講することはできません。

同じStepをもう一度受講してください。

期間は科目により異なります。

■ ターム開講

8週間（ひとつのターム）

■ セメスター開講

15週間（連続するふたつのターム）

— 『基本の型』の習得を目指した授業—

《総合・オンライン型》

科目名	内容
■Semester開講 日本語総合 ・上級B, 遠隔 ・中上級, 遠隔 ・初中級, 遠隔	申請期限：4月4日（火）昼12時までに申請すること。 週3回（月・水・金）すべて参加必須。授業開始4月7日（金）。 日本語の4技能を総合的に学習する（読解・聴解・作文・発話）。 Microsoft Teamsを使用する。 履修を許可された学生はメールで受け取った案内にしたがってTeamsのセットアップをすること。
■Semester開講 日本語入門	自然な日本語の暗誦を中心とし、口頭運用力を養う。 ZOOMにより実施。授業開始4月7日（金）。申請期限は4月6日（木）。

— 『自分の型』の習得を目指した授業（さらに日本語に関わる知識をインプットする）—

科目名	内容								
■Semester開講 日本語読解 I / II / III / IV / V / VI	JLPT-N2以上が望ましい。I～VIは内容が異なる。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>○事実関連</td> <td>○文学関連</td> </tr> <tr> <td>I：新聞記事など</td> <td>IV：詩歌など</td> </tr> <tr> <td>II：論文の読解など</td> <td>V：小説など</td> </tr> <tr> <td>III：新聞の論説文など</td> <td>VI：和歌・俳句など</td> </tr> </table>	○事実関連	○文学関連	I：新聞記事など	IV：詩歌など	II：論文の読解など	V：小説など	III：新聞の論説文など	VI：和歌・俳句など
○事実関連	○文学関連								
I：新聞記事など	IV：詩歌など								
II：論文の読解など	V：小説など								
III：新聞の論説文など	VI：和歌・俳句など								
■ターム開講 英語による日本語文法解説 中国語による日本語文法解説	日本語の文法について、解説するレクチャー（一方向型）授業。いずれも中級（JLPT-N2レベル）の教科書を使用します。								

日本語で学ぶ

「多文化間共修 A/B/C」 ■ターム開講 *Aは日本語・英語両方を使用。

「アクティブラーニング B/C」 ■ターム開講 *Bは日本語・英語両方を使用。Cは主に日本語で行う。

「国際共修 A」 ■Semester開講

「日本事情自然系 A」 ■Semester開講 *JLPT-N2レベルが望ましい。

英語で学ぶ

「アクティブラーニング A」 ■ターム開講

「日本と外国人」 ■ターム開講

授業の内容をシラバスで確認しましょう！

<https://www.niigata-u.ac.jp/campus/life/class/course/>

〔国費学生等対象授業〕

私費留学生（交換留学生含む）は受講できません。

「集中日本語 0E」

週5回・平日（月～金）午後に1コマ、5回とも参加必須。

※文科省の奨学金支給を受ける国費外国人留学生。これに準じて、JICAプログラム学生等も対象とします。

※新潟大学で学位取得を目指す学生のみ。日本語日本文化研修生を含め、学位取得を目的としない学生は参加できません。

<注意事項>

- 1学期の授業期間は4月6日（木）から始まります。大学の授業暦を見て、あなたが履修する科目の授業開始日をしっかり確認しましょう。
- すべての科目について、クラス分けテストはありません。
- 自分のレベルを知るにはこちら日本語能力試験のページ④を見てください。
<https://www.jlpt.jp/about/levelsummary.html>
- どのクラスも正規学部生および協定校からの学部交換学生が優先です。クラスに余裕がある場合には、大学院学生も受講できます。
- クラスに余裕がある場合には、研究生も日本語 Step1～6 のいずれか、各タームにつき1科目の受講を認めます。すでに日本に来ている研究生に限定します。
- 学生の家族・研究員・外国人教員は受講できません。

大切なこと

1. 対面（教室）で行う科目・オンラインで行う科目があります。

対面授業の場合、シラバスで教室を確認してください。

オンライン授業の場合、パソコンか、タブレットか、スマホを準備してください。

⇒ パソコンは、カメラ・マイクがあれば、デスクトップでも、ノートでも OK!

【注意】Zoom や Teams が使えないと、それらを使用する科目は受講できません。

2. 履修申請は「学務情報システム」で行います。

科目の申請は4月1日（土）からできます。

第1ターム・1学期科目の期限：**第1回目の授業日の前日まで（4/5～4/11）**

（ただし「日本語総合（上級B/中上級/初中級）遠隔」は4月4日昼12時まで）

第2ターム科目の期限：**4月11日（火）まで**

《履修申請の手順》

⇒ 4月1日になったらすぐに[学務情報システム](#)にログインし、申請する。

⇒ ※オンライン授業 ZOOM の場合、「連絡通知」でアクセス情報が来る。

※対面授業の場合、シラバスに書いてある教室に行く。

3. 教科書を注文します。

以下の手順で購入できます。

⇒ 「テキスト・教材申込書」を[ダウンロード](#)する。

⇒ 申込書に記入して、凡人社にメールで送る。

⇒ 凡人社からメールが届く。メールには、本のお金と送料が書いてある。

⇒ 代金引換か、クレジットカードでお金を払う。

海外にいる学生の支払い方法は、クレジットカード（VISA/MASTER）のみです。

⇒ 本が自宅に届く（代金引換は、このときにお金を払う）。

※「教材申込書」に科目名がない場合は、授業の初日に先生に聞いてください。

※まだ日本に来ていない学生は、注文する前に渡日予定日を先生に知らせてうえでいつ注文するのがよいか相談してください。

2023年度第1学期（第1・第2ターム）日本語・多文化関連科目

※2023年4月1日から学務情報システムで履修申請ができます。

※受講したい科目のシラバスを確認してください。

シラバス検索：

<https://www.niigata-u.ac.jp/academics/syllabus/>

【第1・2ターム通して開講 4月6日～8月3日】 ※第1回目の授業日の前日までに申請してください。

開講番号	科目名	単位	学期	曜日・時限	定員	日本語 初中級者向け ✓	オンライン ✓ により実施
230G4015	JLPT-N1 A	1	第1,2ターム	金 3	20		対面
230G4016	JLPT-N2 A	1	第1,2ターム	火 2	20		対面
230G4021	日本語作文Ⅰ	1	第1,2ターム	火 2	10		対面
230G4022	日本語作文Ⅱ	1	第1,2ターム	月 2	10		対面
230G4023	日本語作文Ⅲ	1	第1,2ターム	木 3	10		対面
230G4024	日本語作文Ⅳ	1	第1,2ターム	水 4	10		対面
230G4025	日本語読解Ⅰ（事実関連読解：教科書や新聞記事など）	1	第1,2ターム	月 3	30		対面
230G4026	日本語読解Ⅱ（事実関連読解：論文など）	1	第1,2ターム	金 2	30		対面
230G4027	日本語読解Ⅲ（事実関連読解：新聞の論説文など）	1	第1,2ターム	金 4	30		対面
230G4028	日本語読解Ⅳ（文学読解：詩歌など）	1	第1,2ターム	月 4	30		対面
230G4029	日本語読解Ⅴ（文学読解：小説など）	1	第1,2ターム	木 2	30		対面
230G4030	日本語読解Ⅵ（文学読解：和歌など）	1	第1,2ターム	金 4	30		対面
230G4018	日本語総合（上級B, 遠隔） ※申請期限 4月4日12:00PM	3	第1,2ターム	月 4 / 水 4 / 金 4	30		✓ Teams
230G4019	日本語総合（中上級, 遠隔） ※申請期限 4月4日12:00PM	3	第1,2ターム	月 3 / 水 3 / 金 3	30		✓ Teams
230G4020	日本語総合（初中級, 遠隔） ※申請期限 4月4日12:00PM	3	第1,2ターム	月 4 / 水 4 / 金 4	30	✓ JLPTのN4レベル	✓ Teams
230G4031	日本語入門	3	第1,2ターム	月 5 / 水 5 / 金 5	20	✓	✓ Zoom
230G4032	日本事情自然系A	2	第1,2ターム	水 3	20		対面
230G3237	国際共修：グローバル社会におけるビジネス・コミュニケーションA	2	第1,2ターム	木 3	30 (15/15)*		TBA
230G3238	国際共修：留学生との協働学習を通じた異文化理解A	2	第1,2ターム	月 3	30 (15/15)*		TBA

*留学生15名/日本人学生15名

【第1タームのみ開講 4月6日～6月5日】 ※第1回目の授業日の前日までに申請してください。

開講番号	科目名	単位	学期	曜日・時限	定員	日本語 初中級者向け ✓	オンライン ✓ により実施
231G4001	英語による日本語文法解説	1	第1ターム	水 2	50		対面
231G4002	中国語による日本語文法解説	1	第1ターム	金 3	50		対面
231G4003	日本語Step1	1	第1ターム	火 1・木 1	20	✓	✓ Zoom
231G4004	日本語Step2	1	第1ターム	火 1・木 1	20	✓	✓ Zoom
231G4005	日本語Step3	1	第1ターム	火 1・木 1	20		✓ Zoom
231G4006	日本語Step4	1	第1ターム	火 1・木 1	20		✓ Zoom
231G4007	日本語Step5	1	第1ターム	火 1・木 1	20		✓ Zoom
231G3214	アクティブラーニングA	1	第1ターム	水 1	30	✓	対面
231G3215	アクティブラーニングC	1	第1ターム	水 2	30 (15/15)*		対面
231G3216	日本と外国人	1	第1ターム	木 3	100	✓	対面
231G3219	多文化間共修A	1	第1ターム	月 3	30 (15/15)*	✓	対面
231G3221	多文化間共修C	1	第1ターム	金 2	30 (15/15)*		✓ Zoom

*留学生15名/日本人学生15名

【第2タームのみ開講 6月8日～8月3日】 ※4月11日までに申請してください。

開講番号	科目名	単位	学期	曜日・時限	定員	日本語 初中級者向け ✓	オンライン ✓ により実施
232G4008	英語による日本語文法解説	1	第2ターム	水 2	50		対面
232G4009	中国語による日本語文法解説	1	第2ターム	金 3	50		対面
232G4010	日本語Step2	1	第2ターム	火 1・木 1	20	✓	✓ Zoom
232G4011	日本語Step3	1	第2ターム	火 1・木 1	20		✓ Zoom
232G4012	日本語Step4	1	第2ターム	火 1・木 1	20		✓ Zoom
232G4013	日本語Step5	1	第2ターム	火 1・木 1	20		✓ Zoom
232G4014	日本語Step6	1	第2ターム	火 1・木 1	20		✓ Zoom
232G3223	アクティブラーニングA	1	第2ターム	水 1	30	✓	対面
232G3224	アクティブラーニングB	1	第2ターム	水 1	30 (15/15)*		対面
232G3225	日本と外国人	1	第2ターム	木 3	100	✓	対面
232G3230	多文化間共修A	1	第2ターム	月 3	30 (15/15)*	✓	対面
232G3231	多文化間共修C	1	第2ターム	金 2	30 (15/15)*		✓ Zoom

*留学生15名/日本人学生15名